令和 3 年 第77回 GH草薙織音 運営推進会議 議事録

No:

会議日時 年 27 В 金 曜日 時 蚦 月 自治会長 1名(他自治会役員に配布) 有度包括 **ご家族様 18名** 議事録 提出場所 場所 グループホーム草薙織音 1ユニット 2ユニット 合計 男性 4 名 平均年齢 男性 名 82.2 歳 平均年齢 71 歳 男性 5 名 女性 5 名 平均年齡 女性 平均年齢 89.7 歳 女性 ご利用者 82.8 歳 名 13 名 の状況 年齢 85.1 歳 要介護1 要介護2 要介護3 要介護5 平均介護度 介護区分 要支援2 要介護4 の分布 2.22 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、今回、第77回の運営推進会議を書面開催と させて頂きます。宜しくお願い致します。 グループホーム草薙織音 保田 (1) 近況報告 ① 4月19日、職員が入居者様の目の前で、お抹茶を点ててお茶菓子と一緒に召し上がって頂くイベントをレクリエ ーションの一環として行っています。 ② 4月26日、2階の71歳の男性入居者様、痰がらみ、熱発、SPO2低下の為、痰吸引と抗生剤注射実施。酸素吸入 器装着。Drより家族に状態連絡しています。今後、看取りに入った時Drより再度話があります。 ③ 5月8日、グループホーム中部・東部合同で、感染対策(ゾーニング)の研修に代表者参加。 5月16日、グループホーム中部・東部合同で、介護技術の研修に代表者参加。 それぞれホームに持ち帰り、ホーム内研修を行う。 (2) 事故の検証 3月23日、96歳の女性入居者様が左瞼が腫れて紫色の皮下出血を起こすまでの検証会議を行いました。 ホームより 報告事項 (3月12日に眼科受診しましたが、日常生活には問題はなく、再受診なし。薬処方なし。何かにぶつかるなど外部か らの衝撃があったかもしれないとのことでした) 3月10日日中、二人勤務でしたが、入居者様は落ち着いておられ、入浴介助実施した際も心当りはありません。 3月10日夜勤も、事故もなく心当りはないとの事でした。 居室での検証…センサーが鳴ってから職員が訪室すると、ほぼ端坐位でいる事が多く、ベッド以外の家具もなく 左目瞼だけに痣ができる様な原因は考えられなかった。 トイレでの検証…トイレ時は扉を少し開けて見守っている為、トイレ内での動きは把握しており、トイレ内の事故 は考えられないです。 ※ 検証の結果、最初に見つけてから経過記録の記入が細かく記録されていない事と、居室やトイレ時に要因 が見つからない為、対策まで及びませんでした。 今後、この様な事故が起きた場合、家族から記録の開示を求められる事もあるので、全て細かく記録する ようにしていきます。検証は犯人捜しではありません。記録する事でもしもの時、自分の身を守る事が出来 る為、本当の事を隠さずそのままを記録し伝えていくようにしていきます。 (3) 感染症対策の研修 ① ホーム内でコロナウイルスの陽性者が発生した場合、ゾーニング、防護服の着用方法の仕方。 ② ホーム内で感染者が出た時の対応の仕方。 ③ 新型コロナウイルス感染防止について。 ※ 自分自身、体調の異常に気がついたら、早めに連絡すること。感染しないように対策を守ろことは前提ですが、 もし感染が疑われる状況になった時、正直に報告すること。 感染した場合、ホーム内での協力ができるよう対応を確認しておきます。 その他 ※ 議事録提出後の意見はありませんでした。 次回予定 令和 4年 7月 22 日 14 時 分より